

9:30	事務局 (企画課長)	定刻となりましたので、令和3年度第1回の南国市総合教育会議を開会いたします。それでは、平山市長よろしくお願ひいたします。
開会の挨拶	市長	平山でございます。本日もどうぞよろしくお願ひいたします。皆様方におかれましては、大変お忙しいところお集まりいただきまして誠にありがとうございます。新型コロナウイルス感染拡大が大変心配されるところでございますが、新学期開始にあたり、臨機応変な対応を考えていかななくてはならないと思ひます。皆様方のご協力をよろしくお願ひいたします。それでは、第1回南国市総合教育会議を開会させていただきたいと思ひます。
議事(1) 9:32	市長  教育長・教育委員会事務局  市長  教育次長    市長  教育長	<p>まず、議事(1)「令和2年度南国市教育委員会の事務点検・評価に係る報告書について」につきましては、皆様方からご報告をいただき、協議したいと思ひます。教育長からご報告をお願いします。</p> <p><b>【教育長・教育委員会事務局の説明：資料を基にした内容】</b></p> <p>ご報告ありがとうございました。学識経験者の皆様から評価・ご意見をいただいたというご説明でしたが、この評価に対する教育委員会の今後の方向性について、教えてください。</p> <p>外部評価委員の評価を受け、教育委員会事務局として、来年度に向けて大きく3点のご提案を申し上げたいと思ひます。</p> <p>1点目は、事務点検の項目について、南国市教育振興基本計画で定める施策の体系(P.23から掲載)に準じたものでなければならないという点です。施策の体系に基づいて評価項目を絞り、事務点検そして外部評価を受けてまいりたいと考えております。</p> <p>2点目として、ご指摘のありました評価指標につきまして、教育委員の点検および外部評価委員の評価が評価指標に基づいて行えるよう、事務局として具体的な評価指標をお示ししてまいりたいと考えております。</p> <p>3点目は、情報共有でございます。学校教育課・生涯学習課の事務内容について、教育委員の皆様は随時ご報告をしていかなければならない。詳しい内容や進捗状況について、定例教育委員会でご報告しながら情報共有に努め、学校や社会教育の情報を随時ご提供しながら事務点検がスムーズに行われるように努めてまいりたいと考えております。以上でございます。</p> <p>ご報告ありがとうございます。補足して教育委員の皆様方からご意見等ございましたらお願いします。</p> <p>少し補足をしますと、外部評価委員には、資料1「事務点検・自己評価シート」について、事務局から説明を行い、資料2「教育委員の所感」にも目を通させていただきました。全ての項目について評価委員による評価を行うと大変な時間を要しますので、特にご意見をいただいた事項について「令和2年度 南国市教育委員会事務点検・評価 報告書」として整理しております。外部の委員による評価は、今回が初回でしたので、評価の在り方についてもたくさんのご意見をいただ</p>

教育長	<p>いたという内容の報告書になっております。</p>
市長	<p>学識経験者など外部の方からご意見をいただくという新たな取組は非常に重要であると思います。また、事務点検の項目について、教育振興基本計画に沿った形で見直されるとのご報告でした。この事務点検評価の表が、教育振興基本計画の施策の体系のどの部分に位置付けられているのか、上手く定義をしていただいたらいいのかなと思いました。</p> <p>その他に個々にご意見をいただいております。この(報告書P.3)「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿を意識した幼児教育の研究」と「南国市保幼小連携プログラム」の周知についてご意見をいただいておりますが、これについては、今までも事業を展開していただいておりますよね。再度認識をする意味でご指摘をいただいたのかなと思ったりもしました。</p> <p>また、GIGAスクール構想の一人一台端末での授業というのはこれから大変意義のあるものになっていくということですが、同時に道徳教育や学校生活の中で人を大切にするという事を意識をしないといけない(報告書P.4)というご意見もいただいております。今後、南国市におきましても人権条例を制定する方針でありますので、道徳教育について、これから一層力を入れて取り組んでいただきたいと思うところです。大変貴重なご意見をいただいたと思っております。</p> <p>食育の取組は、十市小学校が認定を受けて事業を進めていますが、他の学校では何か取り組んでいるのでしょうか。</p>
教育長	<p>栄養教諭が配置されている学校とされてない学校で若干の差はありますが、歴史のある食育を各学校が環境に合わせて取り組んでいます。ただ、食育に取り組み始めた頃の劇的なものとは違い、日常的な取組になっていますので、今後、新たなことをどういうふうに取り入れていくのか、どういうふうな情報発信をしていくのかということを検討しているところです。</p> <p>今年度から食育アドバイザーを3名委嘱いたしまして、南国市の食育や学校給食についてご意見をいただきながら、市民に対して情報発信を行い、推進していこうという取組を始めています。</p>
市長	<p>十市小学校は、子ども達が新しい料理を考案したり、食育についてプレゼンテーションされたりと食育の取組をずっと続けられていますよね。</p>
教育次長	<p>コロナ以前のような企業と連携した取組はなかなか難しいようですが、学校で出来ることはやりたいという事で各種団体の補助金を少しいただきながら、高学年を中心に取り組んでいるようです。</p> <p>また、高知県給食会の「お魚さんの授業」に、今のところ5つの小学校が手を挙げて、地元業者に来ていただき、魚を捌いてもらって食べるというような取組を展開しています。十市小学校もそうですが、他の学校においても取組を進めております。</p>
市長	<p>十市小学校の素晴らしいプレゼンテーションや活動の様子を拝見しておりますので、ここ数年はコロナの状況により難しいかもしれませんが、学校での食育の取組が続いていくように、消えることがないように、ぜひともお願いしたいと思います。</p> <p>以前、議会において、英語教育を他の地域・学校に広げて欲しいという議員のご</p>

	<p>市長</p>	<p>意見がありましたように、素晴らしい取組は、それを他の学校にも広げていただきたいと思います。新たところで始めるのは大変エネルギーがかかりますし、先生方は大変な苦勞をされていますので、現実的には難しい所もあると思いますが、まずは、素晴らしい取組を皆様の前で発表できるような機会を与えていただきますよう、お願いしたいと思います。</p> <p>改めまして、学識経験者の方に教育委員会の事業についてご意見をいただくのはありがたい事で、三世代交流や講演会などの公民館活動を活発に行っているという評価をいただき(報告書P.4)、そのうえで重要度を上げたという点についても、非常に熱心に取り組んでいただいていることに、感謝を申し上げます。</p> <p>先程教育長から、この令和2年度の事務点検・評価報告書について9月議会で報告するというご説明がありましたが、令和3年度分については、どのような流れになりますか。</p>
	<p>教育長</p>	<p>令和2年度分は、外部評価委員会の立ち上げ等で議会への報告が若干遅れましたが、令和3年度分からはできるだけ早く報告したいと思っています。ただ、総合教育会議も年間3回が2回になったということもあり、これまでのように3月議会で報告ができるのか、今後、スケジュール調整をしたいと思っています。</p>
	<p>市長</p>	<p>それでは、例年のように2月の総合教育会議において、令和3年度分の点検評価が議事となる可能性があるということですね。</p> <p>何か意見はありますか。特にないでしょうか。</p>
	<p>教育委員</p>	<p>令和2年度に初めて年度を通じて教育委員を務め、様々な取組を見せていただきましたが、コロナ禍にあっても各学校では子ども達にいろいろな配慮をしっかりとした取組をされており、教育委員会事務局の皆さんは、その核として、本当にお忙しい毎日を送っておられるのを感じました。コロナで行事が中止になったり、新しい取組を開始したり、教育現場では、放っておくと事業が次から次へと重なり、十数年前からするとたくさんの事業が増えてしまっています。子どもの数は減ってきているのに、事業は増えています。事業の成果を上げるためにも、一生懸命に新たな取組を行うためにも、各学校と教育委員会事務局において、既存事業をスクラップする、あるいは統合することを検討していただきたいと思います。</p>
<p>議事(2) 10:03</p>	<p>市長</p> <p>教育次長(学</p>	<p>ぜひともそういったご意見をいただきまして、状況に応じて、また時代に即して、新しい展開ができますように考えていただきたいと思います。</p> <p>他に何かございませんでしょうか。なければこれで議事(1)「令和2年度南国市教育委員会の事務点検・評価に係る報告書について」は、終了させていただきたいと思います。ありがとうございました。</p> <p>それでは続きまして、議事(2)「その他」でございます。「新型コロナウイルス禍における小中学校の状況」また「南国市いじめ専門委員会」につきましてのご報告をお願いします。</p> <p>高知県の対応ステージ「非常事態」引き上げ後の第45回南国市新型インフルエ</p>

	<p>校教育課長) ンザ等対策会議に伴う教育委員会における対応を、まず学校教育課からご報告いたします。学校教育課では大きく3点の基本方針を定めました。</p> <p>1点目は、市内全小中学校の2学期の始業式を一律に9月1日といたしました。今年度の始業式については、研究指定ブロック毎に8月25日や27日とそれぞれに定めて研究していこうと考えておりましたが、「非常事態」を受けまして、一律に9月1日に戻すこととしております。また一斉休業につきましては、各学校・各学級の感染状況により各学校での判断が必要になってくるかもしれませんが、市としては一斉休業しない方向で進めております。</p> <p>2点目は、「非常事態」として指定されました8月20日から9月3日の期間、教育委員会主催行事・学校行事・対外的活動も全て中止・延期または内容見直しといたしました。特に、各学校での愛校作業につきましても、教育委員会から自粛要請を行いまして各学校のPTAの判断により、中止または延期の決定をしております。そのように行事のほとんどが中止・延期となっております。</p> <p>3点目は部活動ですが、これにつきましても9月3日まで中止としております。ただし、大会等の参加については、全国大会に向けた取組もありますので、協議を行いまして、感染対策を十分にできるという判断のもと、一部行っておりますが、練習試合や合同練習は一切行わないように、そして通常の部活動も中止をしている状況でございます。学校教育課からは以上でございます。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>生涯学習課からご報告いたします。</p> <p>市立スポーツ施設及び市立公民館を休館としております。期間は9月3日が金曜日ですので「非常事態」のステージが続く間と定めております。市立図書館につきましては長時間の閲覧を避けていただくようお願いし、基本的に貸出返却のみの利用を要請しております。以上でございます。</p>
<p>教育次長</p>	<p>市長、補足をよろしいでしょうか。</p> <p>各学校に調査を行いまして、昨日までの段階で児童生徒が感染しているという情報は各学校には上がってきておりませんでした。ただ、ご家族が感染し濃厚接触者としての疑いがあるという児童生徒は数名ございます。また、教職員につきましても会計年度任用職員、つまり教育委員会が雇用しております支援員や調理員の中で、一部、わずかでございますが、疑いがあるということで自宅待機をしている者もございます。ただし、児童生徒に関しましては、現段階で学校に感染が広がっているという情報はございません。以上でございます。</p>
<p>市長</p>	<p>はい。ありがとうございました。各種行事の見直しをしていただいたというご報告がございました。資料2の「教育委員の所感」(P.4)にもございましたが、昨年度は、新型コロナウイルス感染症対策で成人式を中止いたしましたので、非常に多くの方からご意見をいただきました。新成人の皆様は、一生に一回の大切な記念日でございますので、開催してあげたかった思いもございますが、未曾有の災害にやむなく中止と判断したところでございます。ぜひとも、今年度に昨年度の成人の皆さまに集まっていただける機会を設定してもらいたいというご意見もいただきまして、今のところ、年末にその機会を設定する予定です。そして、来年の1月3日には今年度の成人式を開催する予定で進めておりますので、ぜひとも実施できるよう、コロナワクチン接種を計画的に進めまして、感染が広がっ</p>

市長	<p>ていない状況であって欲しいと願うところでございます。</p> <p>「南国市いじめ専門委員会」についてもご報告をお願いします。</p>
教育次長	<p>ご心配をおかけしております、稲生小学校児童の水難事故に係る第三者委員会につきまして、これまで、ご遺族の代理人弁護士とやりとりをしてきましたが、膠着状態が続いておりました。こうした状況が続けることは避けるべきであるということから、第三者委員会の調査の再開に向けて準備を進めてまいりたいと考えてまして、代理人弁護士に、先週8月17日にお電話でその方向性をお伝えし、改めてこちらがお聞きしたい・確認したい内容等を文書でお送りするのでご回答いただきたいと思いますとお話しております。代理人弁護士も調査自体を拒むものではないとの回答でしたので、方向性については、少し確認できました。今後、準備を進めてまいりたいと思います。</p>
市長	<p>ぜひとも対話を続けていただきたいと思います。</p> <p>膠着状態が続くのは好ましい状態ではないと思いますので、何らかの方法を見定めていくという事が必要であろうかと思っております。新たな考え方も取り入れながら、前に進むように協議を続けていく必要があるかと思っておりますので、よろしくお願いたします。</p>
教育長	<p>コロナ対応の件ですが、9月1日から学校が始業し、子ども達の中で感染者が出た場合に、今の感染力の強さからしても爆発的な広がりになるのではないかと大変恐れています。空気の入替や消毒などは徹底しますが、子どもの中で感染を抑えていくのは難しいのではないかと、そうなった場合に休業ということにもなっていくのではないかと心配しております。</p> <p>ただ、学校は、教育施設という意味合いであります。そういう場合に福祉的な役割も果たさないといけないという事で、完全に閉めるのは難しいのではないかと。一定の子の受け入れについても考えていかねばならない。けれど、一定の子を集めたら、そこでもまた広がる可能性もある。これは学童も同じですが、そういった事について非常に不安な思いをしています。</p>
市長	<p>昨年の夏休みや休業した時に学童はずっと開いていたんですね。感染力の強さを考慮すると、学童は非常に心配されるころではあります。できるだけワクチン接種を早く進めて、皆さんに接種を受けていただく取組をして、感染者を減らしていくということに尽きるのかなと思います。</p> <p>他に何かご意見ございませんでしょうか。</p> <p>ないようでございますが、続きまして事務局より報告がございませう。</p>
事務局	<p>それでは次回の総合教育会議の日程についてお知らせをいたします。会議次第の下段に記載しておりますが、令和3年度は本日を含めて2回の会議を計画しております。第2回目は令和4年2月17日9時30分から、議題といたしましては、教育委員会の取組についてご審議をいただく予定です。またその他協議事案が生じた場合には、臨時的に開催されることがありますので、よろしくお願いたします。事務局からは以上です。</p>
市長	<p>事務局から報告がありましたが、ご意見等ございませんでしょうか。</p>

市長	<p>特にないようでございます。それでは予定しておりました議案は、以上で終わりました。</p> <p>最後に何かご意見がありましたらお願いしたいと思います。</p>
教育委員	<p>先日、市長が自らの声で「不要不急の外出を控えるように」という市民への放送をされました。それを聞いて、55年前の水害時に高知市の坂本市長が「自分の命は自分で守ってください」と緊急放送をされたことを思い出しましたが、市長が自ら発信することの効果の大きさを感じました。放送を聞かれた方は「気をつけよう」と強く認識したのではないかと思います。</p> <p>先日の3連休に、仁淀川から四万十川をまわりましたが、県外ナンバーの車の多さに驚きました。これはコロナの感染が広がるのではと心配していたら、やはりそのとおりになりました。市民の一人一人が不要不急の外出を控える以外にはない、気をつけないとどんどん広がっていくなと感じています。この状況で、市長が自ら動いてくださっていると感じられると、市民の雰囲気が違うなと思いました。</p>
市長	<p>はい、ありがとうございます。できるだけ私も積極的に取り組んでいきたいと思っています。ありがとうございます。他に何かございませんか。</p>
教育委員	<p>このコロナ禍で9月1日から学校が始まり、子ども達の感染がとても心配されます。学校でも様々なコロナ対策をされていますが、子ども達の安心感が揺らぐような場面があってはならないと思います。</p> <p>子ども達は、コロナ禍で空気を読んで、お父さんもお母さんも先生方も大変と分かっているのに我慢をしてしまう場面がすごくあると思います。私も交通指導をしまして、子ども達の話聞くことがありますが、愚痴のオンパレードです。それも安心感があってこそ言えるのだと思いますので、私も一生懸命聞こうとそういう場を大切にしていますが、日々の中で、今まで当たり前できていたことに制限がかかり、小さな我慢をしている場面があるのではないかと感じています。私も一地域のおばちゃんとして交通指導しながら子ども達の声聞いていきたいなと思っております。この状況だからこそ地域全体、町全体で子ども達を守っていける取組を考えてまいりたいと思います。</p>
市長	<p>はい。ありがとうございます。一人一人が子ども達のことを考え、何が一番いいのかという事を考えながら状況を見守っていただきたいと思っています。</p>
教育長	<p>子ども達が我慢をしていることの影響はかなりあると思っています。昨年度も二学期が再開してすぐの頃は落ち着いていても、終わり頃にはどこの学校も落ち着かないという状況があり、やはり子ども達がどこかで我慢している、もたなくなってくるという状況がありました。これは大人も同じだと思いますが、子ども達にも影響が出ています。</p>
市長	<p>我慢はどこかで発散しないといつまでも我慢し続けるというのはなかなか難しいことだと思います。</p>
教育長	<p>昨年、生徒指導上の課題を分析した経験もありますので、学校でも最大限の努力を、学校行事が中止されることも何かで代替ができないかとそれぞれ検討しているとは思っています。</p>

<p>閉会 10:24</p>	<p>市長</p>	<p>そうですね。屋内での活動は制限せざるを得ない面もあると思いますので、できるだけ屋外での活動ができるような形で考えていったらいいのかなと思います。いろいろ知恵をしぼりながら、何が子ども達のためになるのかと考えていく必要があると思います。</p> <p>他にご意見がありますでしょうか。</p>
	<p>教育委員</p>	<p>私は消防団や防災士をしておりますので、教育委員会の中では防災教育に力を注いでいるつもりです。高知県は台風も来ますし、南海トラフ地震も避けて通れません。また、最近は線状降水帯がよく発生し、どこでどんな災害が発生するのか予測が付きません。</p> <p>最近の九州や中部地方での災害時に、体育館へ避難し、熱中症にかかる例が多かったと伺いました。学校では、夏場の教室に冷房が完備され、非常にありがたく感じておりますが、お構いなければ、防災面でもゆくゆくは体育館への空調整備を、簡易なものから始まってもいいと思いますので、ご検討いただければありがたいなと思います。よろしくをお願いします。</p>
	<p>市長</p>	<p>それにつきましては、議会でもご意見いただいております、スポットクーラーの設置など、危機管理課においてどんな対応が出来るか試行錯誤しております。新しい効果的な機械の導入も考えていく必要があろうかと思いますが、徐々にそういった対応も検討していきたいと思います。</p>
	<p>教育委員</p>	<p>コロナ禍での避難所運営についても考えていかなければならないと思いますので、よろしくをお願いします。</p>
	<p>市長</p>	<p>はい。ありがとうございます。いろいろなご意見をいただきましてありがとうございました。いただいたご意見を参考に今後の行政を進めていきたいと思いますので、ご協力をお願いいたします。</p> <p>それでは、予定しておりました議事につきましては全て終了いたしましたので、これもちまして第1回南国市総合教育会議を終了させていただきたいと思っております。本日は誠に協力ありがとうございました。</p>